

伊豆市の地震津波防災に関する状況について

平成27年10月1日資料

伊豆市の防災計画の基本となります「伊豆市地域防災計画」を8月27日に防災会議を開催し、修正したところであります。これは国の災害対策基本法及び静岡県地域防災計画の改正・修正によるものです。

伊豆市の地震・津波に関する防災計画は、平成25年6月に静岡県第4次地震被害想定が公表され、津波高・津波浸水区域・地震動が大きく変わってきているところであります。

現在、土肥地区の地震・津波対策は、ハード対策としては先ほど防災監から説明がありました通りであります。ソフト対策として、津波避難訓練を毎年行っております。今年度津波ハザードマップの作成を予定しております。作成しだい各戸配布させていただく予定であります。

国において、「津波防災地域づくりに関する法律」が平成23年12月に施行され、県知事による津波浸水想定が平成25年11月に設定されたことを踏まえ、津波防災地域づくりを市全体として推進するための計画、すなわち「推進計画」を、平成28年10月までに策定予定であります。推進計画については、協議会を立ち上げ学識経験者や地元住民代表などから構成された委員により、推進計画の作成に関する協議を行い、ハード・ソフト施策を組み合わせた津波防災地域づくりを総合的に推進するための計画を策定することとなります。また、同じ「津波防災地域づくりに関する法律」に基づくものとして、津波災害警戒区域及び特別警戒区域の指定を、平成28年9月から10月を目途に指定を考えており、5月から6月に地元説明会を開催予定でありますので、今後とも土肥地区の防災計画・地域づくりにつきまして、皆様と共に考えていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いします。